

NEWSLETTER

No. 86

1 April 2024

・教室をめぐる動き	1
・2024年度地理学教室行事予定	2
・地理実習室および地理情報処理室（世田谷10号館）の利用について	2
・新刊案内（日本地理学会編『地理学事典』，丸善出版）	3
・地理学教室・購入図書資料リスト（2023年度）	4
・地理学教室・購入主要備品リスト（2023年度）	5
・PDF化して保存される卒業論文主題（2023年度）	5
・2024年3月卒業生の進路・就職先	6
・就職活動体験談（2023年度）	6
・2023年度における教員の研究活動等	12
・地理学教室が発信する各種情報のQRコード	14

【教室をめぐる動き】

2024年度を迎えるにあたり、次のような先生方の動きがあります。

<専任教員の退職>

長谷川 均 先生 定年のため（4月からは参与として国土館史資料室長に就任）

<専任教員の新任>

小山 拓志 先生 「地理学演習1~4」，「地理学野外実習A~D」，「卒業論文」，「自然環境調査法」，「東京の自然環境」，「地表環境の生い立ち」，「環境リモートセンシング・同応用」，「地理情報システム・同応用」を担当

<療養からの復職>

岡島 建 先生

<専任教員の昇格>

佐々木 明彦 先生 教授に
桐越 仁美 先生 准教授に

<非常勤講師の退任>

関戸 明子 先生 「江戸東京の歴史地理」を担当
井田 仁康 先生 「交通の発達と環境」を担当
青木 かおり 先生 「地理学A・B」を担当

<非常勤講師の新任>

宇根 寛 先生 「地理学A・B」，「地理と人間生活」を担当

<2024年度 コース主任・学年担当・大学院幹事>

コース主任 佐々木明彦	1年担当 桐越 仁美・小山 拓志	2年担当 桐越 仁美・小山 拓志
	3年担当 加藤 幸治	4年担当 内田 順文
大学院(地理・地域論コース)幹事	桐越 仁美	

※ 2024年度入学生より、大学全体で、総合教育科目・外国語科目の仕組みが変わります。学生諸君に直接関わるのは、本年度の入学生と前年度までの入学者では総合教育科目の名称が異なることです。多くの場合、別科目名の授業が同時開講されます（例えば、新年度生向けの「地理と人間生活」と前年度までの学生が対象の「地理学A」とが同時開講されます（「地理と人間生活」と「地理学B」が同時開講の場合もあり））。どちらかの科目名だけで話をする・プリントを作るなどする担当教員もいるでしょうから、混乱のないように。

自分の受講できる・単位になる科目は、自分の入学年度の便覧にある科目です。あらためて注意・再確認しましょう。

【2024年度 地理学教室行事予定】

4月 3日 ~ 6日頃	新入生オリエンテーション期間 (在学生ガイダンスは3月末に実施)
5月 22日 ~ 23日	地理学野外実習A (1年生)
6月 15日	国土舘大学地理学会
10月 2日 ~ 3日	地理学野外実習B (2年生)
11月 5日 ~ 8日	地理学野外実習C (3年生)
12月 10日	卒業論文 提出締切 (15:00)
12月 21日	国土舘大学地理学会
2月 6日 ~ 8日	卒業論文公開口頭試験

※ 例年に比べて、地理学野外実習Cの日程が大きく異なります。その他も含め、行事参加にあたっては、最新の情報にしたがってください。

【地理実習室および地理情報処理室（世田谷10号舘）の利用について】

(※ よく読むこと)

1. 世田谷10号舘2階(10201)に地理・環境コースの学生のための地理実習室があります。地理実習室は、コース学生の学習用に利用できます。利用法をよく読んで、積極的に活用して下さい。
利用時間と利用方法 平日・土曜日 9:00~18:00(原則)

利用希望者は 5号舘1階授業支援課カウンター (※受付時間は 8:30~17:30(土曜のみ~17:00)) で、カギの貸出簿に必要事項を記入の上、カギを受け取る。解錠後は所定のカギ掛け(入口左・黒板に貼ってあるフック)にカギを掛けておくこと。カギを借り出した者は、退室時には必ず施錠し、カギを 授業支援課カウンター に返却すること。カギ返却時にカウンターが閉まっていた場合は、5号舘正面入り口から授業支援課カウンターへ入るドア左横の「返却箱」に戻すこと。

- ・カギは借りた人が返却のこと。途中から入った学生が継続して利用したい場合は、その継続利用希望学生があらためてカギを借り出すこと。 カギの又貸しは、原則禁止します。
- ・教員が在室している時は、事務室でカギを借りなくても、自由に入室できます。ただし、教員が退室する場合は、在室者・利用希望者が事務室からあらためてカギを借り出すこと。
- ・教員や知らない学生に話しかけるのが苦手でカギの再借り出し等について話すことができないような人は利用を控えてください。カギの紛失・行方不明の原因となるからです。
- ・地理実習室は飲食禁止です。整理整頓を心掛け、ゴミ等は廊下にあるゴミ箱に分別して捨てて下さい。
- ・地理実習室は学習・研究のためのスペースですので、携帯電話も使用禁止です。通話・利用等は玄関か屋外でして下さい。

2. 実習室には地理学に関する基本的図書(多くは貸出も可。貸出方法は下記参照)、地理学関連の辞典もあります。復習・レポート作成時に役立ちます。大崎晃先生(地理学教室の元教員)、吉川虎雄先生(日本地理学会元会長・東京大学名誉教授)のご遺族より寄贈いただいた地理学および関連分野の図書等も配架してあります。こちらも有効に利用して下さい。

国勢調査、事業所統計、工業統計、商業統計、農業センサスなど主要な統計(南関東の諸都県のものを中心)、道路統計年報、港湾統計年報、特定サービス産業実態調査報告書など図書館にない資料もあります。人文地理関係の科目で有効に活用できます。地理学の専門学術雑誌として、地理学評論(10数年分)、経済地理学年報(約30年分)もあり、最新号が発行されるごとに配架されます。

統計類、雑誌類および辞書類の貸出は禁止です。統計・雑誌の一次持ち出し(コピー)は、教員の許可があればできます。

3. 実習室内には地理・環境関係図書、地理・環境専攻学生専用の端末(PC)とプリンタ、スキャナ等が設置されています。これも学習用に利用できます。インターネット、メール、その他のソフトを使用することができます。利用上の注意は、情報メディアセンターの端末と同様です(学習に関係ないネット閲覧、ゲーム等は禁止です)。なお、GIS やリモートセンシング関連のソフト、illustrator もインストールされているので、宿題や課題などもこれらのPCで行うことができます。

4. 地理実習室は、学校荒らし・空き巣常習者などに狙われやすく、盗難のおそれがあるので、室内に貴重品等のモノを置いたまま外出しないようにして下さい。

なお、地理実習室内には防犯を目的として2台のネットワークカメラが設置されています。このカメラで撮影された動画は、地理情報処理室にあるネットワークハードディスクに保管されています。防犯と危機管理の面からもカメラの設置は必要ですので、理解と協力をお願いします。

5. 地理実習室の向かいにある地理情報処理室は基本的に研究向けスペースとなります。特殊なソフト・機器等を利用するためのスペースと考えて下さい。使用については教員と相談して下さい（同級生が在室・作業等していても、通常利用の学生は地理実習室の方を利用して下さい）。

実習室の図書の見学および貸出方法（※ 必ず読んで、ルールを熟知すること）

- ▼ 研究室備品の地図・空中写真・製図道具等は、実習室内でのみ閲覧・利用して下さい。
- ▼ 利用する人は（教員も含めて）、見たり借りたりした本を必ず元の位置に戻すようにして下さい（図書は分野別に配架されています。おおよその位置は借り出す際、覚えておいて下さい）。多くの学生・教員が利用します。実習室に図書・資料を放置することなどないように、注意しましょう。
- ▼ 貸出は、「図書貸出簿」（雑誌ラックに置いてある青色のB4 ファイル）に、書名・住所・氏名など必要事項を記入の後、教員のチェックを受け、サインをもらって下さい。
- ▼ 返却も、必ず教員のチェックを受け、「図書貸出簿」にサインをもらって、各自責任を持って所定の書架（置いてあった場所）に戻して下さい。
- ▼ 3・4年生はできるだけゼミの先生からチェックを受けて下さい。
- ▼ 貸し出し期限は2週間です。厳守して下さい。
- ▼ 以上を守らず、無断持ち出した者、貸し出し期限を守らない者には、相応のペナルティが課されます。

【新刊案内】

日本地理学会 編『地理学事典』，丸善出版。24,000 円＋税。



2023 年の 1 月に、日本地理学会が編集した『地理学事典』が発行されました。地理学の重要なテーマごとに、原則として見開きの 2 ページでとりまとめられている事典です。当然ながら、国土舘大学地理学教室が誇る地理実習室には、早速、この事典が配架されています（余談ですが、本学地理実習室の図書コーナーには、地理・環境分野を学ぶにあたって重要な古今の数多くの書籍が、とても見やすい形で配架されています。全国の地理学教室に比類なきものと自負しています。皆さん、是非とも有効に活用しましょう！）。

レポートを作成したり、研究を行って論文を作成したりするにあたっては、基本的な概念や考え方などについて確認する必要に迫られることが多々あるはずです。そのようなときに、ネット上で得られた情報だけで済ませていないでしょうか？ そうした情報の多くも有用ですが、ネット上では決して得られない重要な印刷情報も、世の中には数多くあります。この事典にある情報もその一つで、地理学の重要なテーマについてのさまざまな知見が、最新の観点から凝縮した形で取りまとめられています。

というわけで、なかなか自費で購入できる本ではないかと思われそうですが、皆さんは国土舘大学の地理実習室で利用できるほか、各地の図書館でも閲覧できることが多いはずです。地理学の重要なテーマについてしっかりと理解・整理した上でレポートや卒論を書くことができるよう、ぜひともこのような事典を活用してください。（磯谷達宏）

【地理学教室・購入図書資料リスト（2023年度）】※書名と出版社名のみ

- 図説 日本古地図コレクション 河出書房新社
- 図説世界古地図コレクション 河出書房新社
- 丹後半島の大集落 木子と駒倉はどのように消滅したか 海青社
- 隠された標的—戦時改描図の世界— 海青社
- 路線価図でまち歩き 学芸出版社
- 地理教育フィールドワーク 実践論 学文社
- Python で学ぶ衛星データ解析基礎 技術評論社
- 景観生態学 共立出版
- 地図とデータで見る現代都市の世界ハンドブック 原書房
- 水資源問題の地理学 原書房
- 国土政策論《下》 原書房
- ウォークラリー巡検 古今書院
- クリエイティブツーリズム 古今書院
- ステレオ写真で眺める明治日本 古今書院
- トランスナショナルな移住と多元化するエスニック空間 古今書院
- フィールドから地球を学ぶ 古今書院
- みわたす・つなげる地誌学 古今書院
- 伊豆諸島の自然と災害 古今書院
- 紀伊山地はなぜ歴史の舞台になったか 古今書院
- 京都はどう織りなされてきたか 古今書院
- 国境の島々のダイナミクス 古今書院
- 持続的社会づくりへの提言 古今書院
- 自然災害地 古今書院
- 食による地域経済の活性化 古今書院
- 地域学: 地域を可視化し、地域を創る 古今書院
- 地理オリンピックへの招待 第2版 古今書院
- 南米アンデス地域 古今書院
- 日本の都市百選〈第1集〉 古今書院
- 日本近代全国市町戸口表 古今書院
- 日本禹王事典 古今書院
- 風よけの気候景観 古今書院
- 「隠れたチャンピオン」を輩出する地域 古今書院
- オープンデータと QGIS でゼロからはじめる地図づくり 講談社
- 世界の今がわかる「地理」の本 三笠書房
- ヨーロッパ近現代の200年 山川出版社
- 美しすぎる地学事典 秀和システム
- アフリカ学事典 昭和堂
- 大学的栃木ガイド—こだわりの歩き方 昭和堂
- 山地と人間 専修大学出版局
- 新版 昆虫探検図鑑 1600 全国農村教育協会
- 里山の植物生態学 全国農村教育協会
- 樹木博士入門 全国農村教育協会
- 図説 日本の湧水 朝倉書店
- 日本の土壌事典 朝倉書店
- 災害復興学事典 朝倉書店
- 集中豪雨と線状降水帯 朝倉書店
- 気象防災の知識と実践 朝倉書店
- 図説 空から見る日本の地すべり山体崩壊 朝倉書店
- カラー図説 高潮・津波がわかる 朝倉書店
- 教養のための植物学 朝倉書店
- 森林生態学 朝倉書店
- 日本の湿原 生物研究社
- 増補改訂版 日本のチョウ 誠文堂新光社
- コウモリ学: 適応と進化 東京大学出版会
- 自然と歴史を活かした震災復興 東京大学出版会
- 鳥の渡り生態学 東京大学出版会
- ヒマラヤ山脈形成史 東京大学出版会
- 初詣の社会史 東京大学出版会
- 地図は語る 日経ナショナルジオグラフィック社
- 全国市町村名変遷総覧 全訂2版 日本加除出版
- 都市と娯楽 日本経済評論社
- 首都圏形成の戦後史 日本経済評論社
- 関東大水害 日本経済評論社
- 地域と占領 日本経済評論社
- 商品流通と東京市場 日本経済評論社
- 地図と鉄道省文書で読む私鉄の歩み 富山地方鉄道・北陸鉄道・箱根登山鉄道 白水社
- 地図と鉄道省文書で読む私鉄の歩み 関西2近鉄・南海 白水社
- 保全生態学入門 改訂版 文一総合出版
- 哺乳類のフィールドサイン観察ガイド 文一総合出版
- 愛しの生態系 文一総合出版
- 身近な雑草の芽生えハンドブック2 文一総合出版
- 田んぼや水辺でみられる植物の芽生えハンドブック 文一総合出版
- ハチハンドブック 増補改訂版 文一総合出版
- 日本の川 東日本編・西日本編 文一総合出版
- 日本の地形・地質 文一総合出版
- 方言地理学の視界 勉誠社
- 鳥類の生活史と環境適応 北海道大学出版会
- 新学生版 牧野日本植物図鑑 北隆館
- 知って楽しいカモ学講座 緑書房
- ミツテルバツハ・マガル群集生態学 丸善
- カワウが森を変える 京都大学学術出版会
- 鳥の行動生態学 京都大学学術出版会
- 街歩きと都市の様相 京都大学学術出版会
- 大阪のエスニック・バイタリティ 京都大学学術出版会
- 国内旅行地理ベーシック 300+α JTB 総合研究所
- 海外旅行地理ベーシック 400 JTB 総合研究所
- 観光学基礎 JTB 総合研究所
- 観光概論 JTB 総合研究所
- 国内旅行地理プラクティカル JTB 総合研究所
- 海外旅行地理プラクティカル JTB 総合研究所
- 大学の先生と学ぶ はじめての地理総合 KADOKAWA
- 3D都市モデル PLATEAU 公式ファーストガイド KADOKAWA
- すごすぎる地理の図鑑 KADOKAWA
- 霞堤の研究: あるむ

【地理学教室・購入主要備品リスト（2023年度）】

- パソコンソフト illustrator 5台
- GNSS受信機（測量用） 2台

※ 地理学教室の備品・電子データ資料等は教員の指導のもと、学生も使用することができます。以前に購入した国勢調査データ（従業通学データ）、商業統計表データ（立地環境特性別統計編）、事業所・企業統計データ、農林業センサス集落カード、東京都や札幌市の地図データもあります。卒論でも使えます。詳しくは教員（とくに加藤、佐々木）まで。

【PDF化して保存される卒業論文主題（2023年度）】

- ・地理学教室では、1986年度から2022年度までに提出された卒業論文のうち602編を優秀卒業論文として保存しており、そのリストは地理学教室ホームページに掲載されています。2023年度の卒業論文のうち優秀卒業論文として保存されるのは、次の18論文です。

氏名	表題	所属ゼミ
小林 竜也	経営移管後の第三セクター鉄道の利用促進とマイレール意識の醸成 －えちごトキめき鉄道を事例として－	桐越ゼミ
西原 直哉	収穫体験型観光農園を実施する農家の経営実態 －神奈川県湘南地域における「イチゴ狩りを事例に」－	内田ゼミ
奥山 椋太	千葉県勝浦市と鴨川市における夏季の気温特性	佐々木ゼミ
中山 英明	神社周辺住民にみる信仰形態の差異 －群馬県伊勢崎市小泉町小泉稻荷神社を事例に－	内田ゼミ
田島 規覇也	千葉県栗山川中流域の湿地群における訪花昆虫群集とその環境条件	磯谷ゼミ
内倉 彩希	空中写真を用いた海岸線の変化抽出－5つの地域の砂浜海岸に着目して－	長谷川ゼミ
國末 悠真	デザインマンホールに用いられるモチーフとその地域性	内田ゼミ
古村 光世	長野県飯山市戸狩温泉スキー場における積雪と 気象条件からみた雪崩の発生	佐々木ゼミ
渡辺 康太	霞ヶ浦の湖風が茨城県土浦市の気温分布に与える影響	佐々木ゼミ
飯島 麻奈美	東京都新宿区戸山二丁目における都心の限界集落と世帯構成の変化	加藤ゼミ
松下 将宗	微地形が河川の氾濫による浸水に与える影響－雄物川を例に－	長谷川ゼミ
塚原 寛之	横浜 DeNA ベイスターズのイメージと横浜のイメージとの関連性について	内田ゼミ
永田 翔大	歴史的町並みの景観保存と住民意識 －栃木市嘉右衛門町重伝建地区を事例として－	内田ゼミ
山海 世鼓	茨城県つくば市におけるカフェ・喫茶店の立地展開	加藤ゼミ
千葉 証英	神奈川県鎌倉市におけるコインパーキングの立地展開と料金設定	加藤ゼミ
井田 海斗	埼玉県都幾川における河辺植生とその環境要因	磯谷ゼミ
村河 希望	千葉県東部夷隅地域における海食崖侵食に関する研究	長谷川ゼミ
井上 輝星	埼玉県久喜市鷲宮地区における 屋敷林の分布とその変遷、構成樹種、及び住民意識について	佐々木ゼミ

- ・2001年度以降の優秀卒業論文はホームページから閲覧することができ、上の論文もそこに含まれます。ただし、印刷はできません。
- ・閲覧にはパスワード等が必要になります。これに関しては講義やゼミの際に、地理学教室専任教員から聞いてください。不明な点があれば、担当の教員まで問い合わせてください。
- ※桐越（kirikoshi@kokushikan.ac.jp）
- ・全国地理学専攻学生卒業論文発表大会（「卒論の甲子園」ともいわれる各大学の優秀卒業論文の発表会：日本地理教育学会主催）には、山海世鼓（加藤ゼミ）・井上輝星（佐々木ゼミ）の両君が選ばれ、発表しました。要旨が雑誌『新地理』に掲載されます。

【2024年3月卒業生の進路・就職先】

- 朝日航洋(株)
- 国際航業(株)
- 日本海航測 (株)
- (株)パスコ
- ビッグ測量設計(株)
- (株)加賀田組
- 西日本旅客鉄道(株)
- 四国旅客鉄道(株)
- 近畿日本鉄道(株)
- 平和交通(株)
- アートバンライン(株)
- (株)日新
- (株)ヤマタネ
- ファミリー引越センター(株)
- 東武トップツアーズ(株)
- (株)星野リゾート
- アパホテル(株)
- WHG ホテルタビノス(株)
- (株)極楽湯
- (株)メイクス
- 合同会社ユー・エス・ジェイ
- 三菱電機住環境システムズ(株)
- (株)アルファ
- 宝永電気(株)
- ニコニコのり(株)
- 共和産業(株)
- トヨタモビリティパーツ(株)
- (株)京王百貨店
- サミット(株)
- (株)オオゼキ
- (株)良品計画
- (株)マツモトキヨシ
- (株)クスリのアオキ
- (株)トモズ
- (株)あきんどスシロー
- ESRI ジャパン(株)
- 大成ネット(株)
- (株)ネクシス
- (株)テクノプロ
- エン・ジャパン(株)
- 三和コンピュータ(株)
- (株)USEN-NEXT HOLDINGS
- 法務省
- 陸上自衛隊
- 航空自衛隊
- 大仙市役所
- 台東区役所
- 東京都公立学校 (中高) 教員
- 埼玉県公立学校 (中学校) 教員
- 国士舘大学大学院
- 茨城大学大学院

※ 以上は、2月上旬の時点で地理学教室に、業種だけでなく企業名等も含めた報告があったものです。

【就職活動体験談 (2023年度)】

以上の就職・進学先に内定等を得た学生のうち、何人かに就職体験談を寄せてもらいました。質問内容は次の通りです。次の1~12の質問内容に対する回答を掲載しています。

1.氏名, 2.内定企業名, 3.業種, 4.職種, 5.その企業を選んだきっかけは何か? 6.内定までの流れ(時期と選考内容), 7.やっておいてよかったこと, 8.面接で聞かれたこと, 9.失敗談, うまくいかなかったこと, 10.この企業に就職することを決めた理由は? 11.面接が不合格だった後に努力や工夫したこと, 12.後輩へのメッセージ(アドバイス)

1. 小林 竜也
2. 近畿日本鉄道株式会社(名古屋統括部)
3. 運輸業
4. 運転士, 車掌, 駅務員, 運行管理など
5. 近畿日本鉄道を選んだ理由は3つあります。1つ目は、幼い頃から憧れていた運転士になりたいと思ったからです。2つ目は、野外実習Cで近鉄線の調査をする機会があり、それを機に企業に興味を持っていたこと。3つ目は、野球観戦が趣味で中日ドラゴンズの本拠地が名古屋にあり、何度も現地へ応援するうちに名古屋の街の雰囲気や独自の文化が好きになったことから、一度暮らしてみたい気持ちがあったからです。
6. 3月中旬:WEBの企業説明会に参加 → 4月上旬:ES提出 → 4月下旬:一次面接(WEB) → 5月中旬:二次面接(適性検査は現地, 面接は後日WEBにて実施) → 6月上旬:最終面接(現地に於て対面) → 試験翌日, 午前中に電話にて内々定の連絡。

7. 多摩キャンパスのキャリアセンターへ通ったことです。2月に行われた企業説明会で鉄道業界について詳しいキャリアセンターの先生を紹介していただき、3月から多摩キャンパスに通い、ES添削や面接練習を週3~4回のペースで行いました。また、ワンキャリアやマイナビの情報を元に聞かれそうな質問や面接で実際に聞かれたこと、回答したことをノートにまとめ対策したことが、やって良かったと思うことです。
8. 志望動機（なぜ、関東の企業ではないのか。なぜ鉄道事業に携わりたと思ったのか。なぜ運転士をやりたいと思ったのか）、もしも志望どおりにならなかった時は？、学生時代頑張ったこと、困難に直面した時どのように対処したのか、入社後のキャリアプランなど。
9. 沢山面接練習をしたのに、思うように話すことができなかったこと。予期せぬ質問が来た際に、自分の納得する回答ができなかったこと。
10. 幾つか内々定を貰った企業の中で自分が必要だという熱意が伝わったこと、勤務地が愛知県と三重県のみであるため2県以外の転勤がないこと、東海地方で憧れの鉄道事業に携われることなどが決めてです。
11. 第一志望の企業、入りたかった企業に縁がなかったときは、思いっきり泣いて、愚痴を吐きました。そこで腐るのではなく、次の日から切り替えて次の目標を決めてキャリアセンターに行って、悔しい思いをした分「絶対、俺を取らなかったことを後悔させてやる」くらいの気持ちで面接練習を頑張りました。
12. 就活も卒論も名前だけ聞くと良い印象を持たないかもしれません。漠然とした将来のことを考えたり、就活が順調な友達をうまくいかない自分と比べてたりして、最初は不安で仕方ないと思います。大事なのはその気持ちを1人で抱え込まずに、友達や家族、キャリアセンターの人に不安をぶつけ、頼れる所は頼って、互いに協力することだと思います。お互い進む道は違いますが、目標に向かって頑張る気持ちは同じです。個人ではなく、一緒に戦うチームだと思って頑張ってみてください！振り返ると、就活も卒論も凄く楽しかったです。今しかない一瞬一瞬を楽しんで！応援してます！

1. 西原 直哉
2. 三和コンピュータ株式会社
3. IT
4. CE（カスタマーエンジニア）
5. 学内の「就活！HOT SPACE（業界・企業セミナー）」で説明を聞きに行ったこと
6. 2月中旬：就活！HOT SPACE参加，3月頭：企業説明会+筆記試験，3月中旬：一次面接，4月上旬：最終面接（役員面接），4月中旬：内定
7. 早いうちにITパスポート試験に合格した事。就活を行ったIT企業全社で、文系なのにITパスポートを持っていることを高く評価されたため。
8. 大学で学んだ内容を仕事にどう活かせるか。面接時点でのキャリアデザイン，など。
9. 企業選びの視野が狭く，3年生の時点で各業界1社ずつしか情報収集を行っていなかったこと。そのため，結果的に進むことになったIT業界のインターンシップに参加することができなかった。
10. 事業内容の「ITの運用・保守」という事業内容が自分の性格に合っていた点，大企業のグループ会社であることから年間休日の多さなどの福利厚生が行き届いていた点。
11. とにかく自己分析を細かく行った。自分の性格や長所に関するエピソードを必ず二つ以上用意することを意識した。
12. 就職先の専門分野となる資格は，持っているだけで就活の力になってくれます。特に春休みは新しい資格を取得するにはうってつけの期間なので，ぜひ取得しましょう。

1. 内倉 彩希
2. 日本海航測株式会社
3. その他サービス業（測量業）
4. 測量
5. ドローンや測量など，授業で学んだことを活かせるような職場であったこと。また城下町に住みたいという希望があり，石川県なら祖父母が住んでおり，両親の承諾を得やすかったため。
6. 3月中旬頃：合同説明会（対面）→下旬：会社説明会（オンライン）→4月上旬：書類選考→4月中旬：一次試験（面接／筆記試験／作文）→その日の夕方に電話で合格の連絡→3日後：二次面接（役員面接）→その場で内々定→8月中旬：内々定者でオリエンテーション（サイクリング／サッカー観戦）→10月上旬：内定式
7. 資格を取れる授業を重点的に履修したこと。
8. 一次面接：履歴書の深堀り。二次面接：「今までで一番辛かったこと」，「なぜ石川県で働きたいのか」，「好きな日本酒と肴」

9. 面接で自己紹介をする時に、学年を間違えたこと。
10. ドローンを主に取り扱っていること。親会社が建設会社のため、自身の成果が使われていることが目に見えてわかること。別部署にて文化財保護と発掘作業、3Dで模型再現などを同時に行っていることが興味深いと思ったため。
11. 落ちてないのでわかりません。
12. 合同説明会から会社へのアピールは始まります。早めにブースへ向かうと人事部の方々と個別に話せる時間ができ、仲良くなれます。持っている資格や取れる資格は必ずアピールすると良いです。人事部から会社説明会や面接に来ないかと電話が来ます。

1. 古村光世
2. 大仙市役所（秋田県）
3. 地方公務員
4. 市役所職員
5. 生まれ育った故郷に恩返しをしたいと考え、市民の皆様の役に立ちたいという意思があったのがきっかけです。
6. 5月上旬：プレエントリー後にESを登録 → 録画面接用動画（自己PR動画）の撮影・登録 → 6月上旬：テストセンターにてSPI3の受験 → 6月中旬：第1次合格発表 → 6月下旬：第2次試験Web面接試験 → 7月上旬：第2次合格発表 → 7月中旬：第3次試験対面での面接試験（市長、副市長） → 7月下旬：最終合格発表
7. 3年次から上級公務員の対策を始めていたこと。大学のキャリアセンターからいただいたSPI3対策のテキストに繰り返し取り組んだこと。
8. 志望動機、自己PR、ESの内容の深堀、高校の野球部と大学のスキー部の活動について、長所短所、公務員に大切・必要なことは何か、大仙市の人口。
9. Web面接を受験するのが初めてで、事前練習や他の機会でもWeb面接に取り組むべきでした。
10. 故郷秋田で働きたいと考えており、市役所が職員に求める能力・資質が自分に合っていて、創造性と市民感覚を働きながら更に磨いていきたいと思ったため。
11. 面接での不合格はありませんでした。筆記で複数の公務員試験を受験したため、各試験の傾向や特徴を前もって理解し、1つ1つの試験を切り替えながら取り組んだ。
12. 大学で学んだことと、学業以外に力を入れたことの2つを聞かれることが多いです。前者は史学地理学科で学んでことや野外実習のエピソード、資格所得のためにどのような取り組みをしたのかを、後者は部活動やサークル、アルバイトからどのような力が身についたのか、自分はどのような目標や意思を持って取り組んだのか、それらから身についた能力を働くときにどのように生かしていくのかを面接などで伝えるべきだと思いました。

1. 渡辺 康太
2. 西日本旅客鉄道株式会社
3. 運輸業
4. プロフェッショナル職（運輸系統、運転士）
5. 幼いころから鉄道や旅行が好きだったから。人と話すことや接客が得意だから。
6. 3月下旬：ES提出 4月上旬：webテスト、録画面接 5月上旬：二次面接、クレペリン検査、健康診断 6月上旬：最終面接 6月下旬：内々定通知
7. 面接で聞かれそうな質問について事前に台本を作成したこと。ワンキャリアなどのアプリから過去の受験者が聞かれた質問を調べたこと。インターンや就活イベントに積極的に参加し、人と話す練習をしたこと。
8. ガクチカ、チームで成し遂げた経験、志望動機、他社の選考状況、JR西日本は規則が厳しいが大丈夫か、事故を起こさないためにできることは何か。
9. 緊張や焦りでうまく話せないときがあったこと。前日に十分な睡眠をとらなかったこと。
10. 自分のやりたい仕事ができるから。鉄道会社は経営が安定していると考えたから。
11. なぜ不合格だったのか紙に書き出し、次の企業の面接では改善できるよう心掛けた。
12. 企業や業界によって選考スピードが異なります、周りとは比べずに自分のペースで就活を進めましょう。ESや面接ではガクチカや志望動機に具体的なエピソードを付け加えて話すと説得力が強くなります。具体的なエピソードを考えるには自己分析や企業研究が欠かせません。沢山の企業にエントリーしましょう。面接は受ければ受けるほど上達し自信がつかます。志望度の高い企業はなるべく後の日程に調整し、万全な準備を済ませたうえで臨みましょう。私の体感では事前準備5割、場数5割でした。

1. 大澤 美帆璃
2. ESRI ジャパン株式会社
3. ソフトウェア, 商業 (その他製品), 情報処理
4. 総合職 (技術系・営業系・管理系)
5. GIS 学術士の資格が活かせると思った為・仕事内容に興味を持った為・勤務地に志望場所が含まれていた為
6. 2月下旬: Web 説明会 ▶ 3月中旬: Web 適性試験, 適性検査 ▶ 3月後半: ES 提出 (マイナビ経由) ▶ 4月中旬: 一次面接 (teams, 社員 2: 学生 1) ▶ 4月後半: 追加書類 (手書き履歴書) 郵送 ▶ 5月上旬: 二次 (最終) 面接 (teams, 部長 1: 学生 1) ▶ 5月中旬: 内々定
7. 自己分析・業界分析・企業分析・他社との比較
8. 自己紹介と PR・なぜ貴社に応募したか・貴社でどう働きたいか・地図は好きか・貴社のどのようなところに興味を持ったか・募集職種で志望度の高い部署・所属するゼミと担当者・ゼミで何を研究しているか (卒論内容)・学生時代の取り組み・力を入れた学業・英語の得意の有無・逆質問
9. Web 面接の機材トラブル・質問に対して簡潔に伝えきること・Web 面接での目線のやり場
10. 仕事内容に魅力を感じた為・年間休日数が 130 日 (2022 年度実績) だった為・通勤時間
11. 自己分析と面接での受け答え内容の反省点の模索・模擬面接練習・第三者の意見を聞く・姿勢と所作, 話し方の反省
12. 企業は沢山ありますし, 選考時期も様々です. 絶対に周りとは比べず自分次第で臨みましょう. 企業選びは就活生側の権利ですので自分の軸を確実に保って, 息継ぎを忘れず, 乗り越えてください! お祈りされたら, 「これもまた人生♪」くらいで次の選考のことを考えましょう. ゆっくり確実に自分のペースで進んでいけばいずれ終わると思います. 終われば自分の時間が待っています! 迷いまくって, 身近な社会人の働き方を参考にしつつ, 自分の働き方に合う企業と出逢えることを心から願っております.

1. 長島 あんり
2. 東京都高等学校
3. 公務員
4. 地理歴史科教員
5. 小学生のころから興味があった教師という職業に就き, 自分が最も楽しいと思って学んでいた地理の楽しさを生徒たちに伝えたいと考えたため.
6. 大学 4 年 4 月: 受験申込 7 月上旬: 東京都教員採用試験第一次選考 (筆記) 8 月中旬: 東京都教員採用試験第二次選考 (個人面接) 9 月末: 合否発表 3 月上旬: 採用校との面接・面談
7. 大学 3 年の春ころから少しずつ教採の勉強を始めておいたこと. 同じく大学 3 年の春ころからわが大学の教職支援室を利用し, 早い段階で小論文や面接の対策をしておいたこと. わが大学の教職支援室が開催して下さる面接対策講座等に積極的に参加したこと. わが大学に東京アカデミーという予備校の講師が赴いて開いてくださった教採対策講座に申し込んで参加したこと.
8. 志望動機, 自分の短所・長所の活かし方, いじめに対する教員としての考え, 地域の人や保護者からのクレームの対応等.
9. 小論文の問題の出され方が例年と変わっていることに少し動揺し, 思ったようにうまく書けなかったこと. もう少し落ち着けば自分の納得するものが書けたように思えた. 教職教養や専門教養の試験対策勉強は早く始めたものの, 苦手意識のある分野はさほど点数が上がらなかったため, もう少し違う対策をして点数を上げる勉強をすべきだった.
10. 現役で合格できたため. 教育に携われる仕事だったから.
11. 東京都教員採用試験以外に就職活動をしていないため, 面接が不合格になってしまったという経験ができていませんが, 面接練習会などに参加した際に教職支援室の先生に指摘されたところは放置せず何度も直すための練習をした. 友人や先生の意見を素直に取り入れることで, 自分の成長につながったと感じている.
12. 一般的な就職活動の経験がない私から皆さんに言えることはあまりありません. しかし, 社会に出て働くということに不安な気持ちをもったり, 嫌な気持ちをもったりするという点は一緒です. 自分がどんな仕事をしたいのか, どんな会社で働きたいのか, 社会人として生きていく際の人の考え方はさまざまです. しかし, マイナスな気持ちをずっともったままの人に, ここで働いてほしいなんて思ってくれる働き場所はありません. 少しでも皆さんが自分が働いているイメージが湧く場所で働けることを願っています. 大学 3 年生になると, インターンに申し込んで早いうちに内定をもらう人も出てきます. そして 4 年生になれば, かなりの数の人が内定・内々定をもらっていると思います. 公立の教員を目指している人たちからしたら, かなり焦ります. 一般企業に就職する人のほうが多いということは, 大学 3 年中盤ころになると自分の周りの人たちはそういった内容の話ばかりするということになります. 当時の私

はすごく焦り、1人でイライラした記憶があります。しかし、自分の目指した道です。やりたいと思って教授を受けると決めたのなら、難しいことですが、自分のペースで焦らずひたむきな努力を続けるべきです。自分の短所・長所と向き合い、教育というものに向き合い、児童・生徒のために教員として働きたいという熱量をもった人に、面接官は耳と心を傾けてくれます。そのためには、早めの準備と対策が必要です。自分にはどんな力があって、どんな力が足りていないのか。長い時間をかけて考え、その力を改善したり伸ばしたりする時間が必要になります。その時間はきっとあなたが社会に出て働く際にきっと役に立ってくれます。焦りや不安な気持ちをすべて取り除くことは不可能ですが、実際に地理・環境コース2024年卒の学生が東京都教員採用試験に現役合格したのは事実としてあります。この事実が皆さんの安心と自信につながることを願っています。

1. 山海 世鼓
2. 株式会社良品計画
3. 製造小売業
4. 総合職
5. 知っている企業だったため、会社説明会に参加してみたこと。地域に根差した店舗づくりをしており、地理学の知識も生かせるのではないかと思った。
6. 1月会社説明会→3月中旬 web 適性→3月下旬一次面接→4月上旬2次面接→4月下旬最終面接→4月下旬内々定
7. 事前に面接で聞かれることをリサーチし、回答を考えておくこと。過去に面接を受けた先輩方が各会社で何を聞かれたか、ネットに載っていることもあるので確認しておく対策ができて良い。
8. 大学でなにを頑張ったか、大学で取得した資格がどう生かせるか、今の会社に足りないことは何か、この会社に入って何をしたいかなど。大学で取得した地理関係の資格が小売業界でどう生かせるのかについて深堀された。
9. 自分を良く見せようとしすぎたこと。自分に足りていないところを素直に受け入れた上で、今後どうしていくつもりかを話した方が、面接官からの印象が良かった。
10. イメージしていた小売よりも幅広い事業を展開しており、多くの経験ができると考えたから。
11. 自己分析をやり直し、ESの見直しをした。
12. 早めに行動して損することは無いです。接客業を含む企業の面接では「笑顔」が大切です。第一印象が良ければその後の面接もスムーズに行くことが多いと思います。また、質問に対する回答は、原稿を読むと言うより、あくまで人事の方との会話だと思って話すと思います（質問への簡潔な回答は頭に入れておく）。就活をしている自分と普段の自分を切り離し、スイッチのオンオフができていると精神的にいくらか楽です。自分のペースで、焦らずに頑張ってください！

1. 長島 由香
2. 朝日航洋株式会社
3. 空間情報事業
4. 技術職
5. 大学で学んだ知識や技術を活かせる仕事をしたかったからです。
6. 3月上旬：説明会 → 3月中旬：エントリー → 4月上旬：一次選考（WEBグループディスカッションとWEB面接） → 4月中旬：二次選考（対面集団面接） → 5月中旬：三次選考（役員面接） → 5月中旬：内定通知
7. 接客業のアルバイト・資格見込みの取得（GIS 学術士や地域調査士など）
8. 志望動機・当社でなくてはならない理由・どんな仕事をしたいか・どんなアルバイトをしていたか、またそのアルバイトを選んだ理由・自分の長所と短所・ガクチカ・逆質問
9. 同時に8社の選考を進めていたら、スケジュールが過密すぎて精神的・肉体的につらくなったことです。人それぞれ差があると思いますが、個人的には選考を同時進行するのは3~5社に収めると良いと感じました。
10. 自分が掲げていた志望動機に当てはまっていたことや、内定をいただいた同業他社と比較した際に、その会社に勤める方々や社風から生じる会社全体の雰囲気が良いと感じたためです。
11. 幸いにも不合格通知をいただく事なく就活を終えました。
12. 就活を少しでも楽に進めるために「話し方」を磨いてみてください。話すときの声色、仕草、表情、これら全てをひっくるめて「話し方」です。話し方を磨くには、積極的に人と対面で話すことと、話し方が上手い人の真似をすることです。私は、Snow Manの佐久間くんの話し方を参考にしましたが、笑顔で相手の顔を見ながら明るくハキハキと言葉を伝えようとする話し方は、面接官の方々にも好印象でした（実際に、各企業から面接後のフィードバックでお褒めの言葉を頂いています）。話し方が掴めるだけで、心にかなり余裕が出るので、是非自分に合った話し方を見つけて磨いてください。皆さんの就活が成功することを祈っています！

1. 井上 輝星
2. 埼玉県の公立中学校
3. 公務員
4. 公立中学校教員（社会）
5. 恩師に憧れ、生徒に夢や希望を与え、一人ひとりの心に寄り添える教員になりたいと思っていたため。
6. 4月：出願 → 7月上旬：1次試験（筆記） → 8月中旬：2次試験（小論文・個人面接） → 9月上旬：2次試験（集団討論） → 9月下旬：合格発表 → 11月：採用者面談
7. 3年生の4月から教員採用試験の勉強を始めたこと。また、同時期から教職支援室を利用し早くから小論文や面接の対策をしていたこと。
8. 志望動機、長所短所、授業を行う上で一番大切にしたいことは何か、授業中、騒いでいる生徒がいた時にどのように指導をするか、など。
9. 通学時間（片道2時間半）が長いことや3年次から教職科目が増えて、勉強時間を確保することに苦戦した。また、卒論と試験勉強の両立が本当に大変だった。
10. 埼玉県の教員になりたいと思っていたため、併願はせず、他の県を受験していないから。
11. 不合格にならないように、定期的開催される面接練習会に参加し、反省点や改善点を面接ノートにまとめていた。また、支援室の先生方や友達など多くの方に面接練習に協力してもらい、日々練習と改善を繰り返した。
12. アドバイスは2つあります。1つ目は、1日でも早く試験勉強を始めることです。教員を目指す方は、3年生の4月から試験勉強を始めることを強くおすすめします。なぜなら、4年生になると教育実習や卒論などで勉強できない時間が増えてくるからです。上述した通り、私は大学まで片道2時間半かかっていたため、通学するだけで疲れてしまい帰宅後に勉強できない日も多々ありました。そのため、スキマ時間を有効活用していました。卒論に関しても調査や観測など、机上だけでは研究を進めることができないため、試験勉強も卒論も計画的に行うことが重要です。2つ目は、大学の教職支援室を利用することです。小論文や面接など、支援室の先生方が丁寧にご指導をくださったため合格することができました。また、教員になりたい人は教師塾に入塾することもおすすめします。私は埼玉県の教師塾に入塾し、1年間中学校で実習を行ったことで、授業力や学級経営力が向上したと自負しています。各都道府県に教師塾はあるため、興味のある人は調べてみてください。最後に、地理・環境コースから教員になる人は非常に少ないため、数少ない仲間たちと協力して教職の授業や勉強をしてきました。採用試験も就職活動も個人戦ではなく、団体戦だと私は考えています。後輩の皆さんも仲間や友達と協力して頑張ってください！応援しています！

【2023 年度における教員の研究活動】

長谷川 均 教授

論文：

- ・長谷川 均 (2024) 日本最西端・与那国島のサンゴ礁段丘. 地図中心, 1月号, pp.34.
- ・加藤幸治・長谷川 均・小原文明 (2024) : アンマンーザルカ地方における市街地拡大と都市内部における密集化. 国土館大学地理学報告, 32, pp.11-26.
- ・佐々木明彦・長谷川 均・牛木久雄 (2024) : ヨルダン・ジャラシュにおける地すべり地形の分布. 国土館大学地理学報告, 32, pp.27-36.

学会発表：

- ・長谷川 均：新潟県佐渡島平根崎の海岸カルスト. 沿岸域の先進的学際研究ワークショップ. 2024年1月8日, 九州大学.
- ・長谷川 均：佐渡島平根崎の中新世石灰岩質砂岩にみられる海岸カルスト地形. 日本地理学会春季学術大会, 2024年3月20日, 青山学院大学.

各種の講演：

- ・長谷川 均：サンゴ礁のリモートセンシング. 2023年11月19日, 総合地球環境学研究所セミナー.
- ・長谷川 均：浅海域の変化をいかに抽出するか サンゴ礁を例に. 2023年12月15日, 第19回3次元計測フォーラム, 大田区産業プラザ.

学会活動：

- ・日本地理学会 代議員, 地域調査士認定委員会委員
- ・日本地図学会 評議員
- ・東京地学協会 アドバイザー

内田 順文 教授

論文：

- ・内田順文 (2024) : 音楽作品における場所イメージの記号化について. 国土館人文学, 14, pp.1-25.

磯谷 達宏 教授

書評：

- ・磯谷達宏 (2024) : 岡 秀一ほか著『風よけの気候景観—暮らしを守る屋敷林・防風林』. 日本森林学会誌, 106巻3号, pp.76.

学会発表：

- 倉本 宣・磯谷達宏：川崎市生田緑地における地域性系統植栽の理念と現実. 第54回日本緑化工学会大会, 2023年9月21日, 朱鷺メッセ (新潟コンベンションセンター).
- 吉田光翔・吉田圭一郎・武生雅明・磯谷達宏：植生帯境界域における17年間の森林動態と種間競争. 植生学会第28回大会, 2023年10月14日, 甲南女子大学.
- 吉田光翔・吉田圭一郎・武生雅明・磯谷達宏：植生帯境界域における森林動態と樹木の空間分布パターン. 日本地理学会2024年春季学術大会, 2024年3月19日, 青山学院大学.

各種の講演：

- ・磯谷達宏：丘陵地で発生し得る地形的攪乱と植生. 「Zoom 連続講演会 未来の里山における自然と人」. 2023年5月16日, 明治大学農学部応用植物生態学研究室・緑化工学会生物多様性緑化研究部会共催.

学会活動：

- ・日本地理学会 日本地理学会賞受賞候補者選考委員（A小委員会）

その他：

- ・川崎市生田緑地 自然環境保全管理会議・マネジメント会議に学識者として参加。

加藤 幸治 教授**論文：**

- ・加藤幸治・長谷川 均・小原文明（2024）：アンマンーザルカ地方における市街地拡大と都市内部における密集化. 国土館大学地理学報告, 32, pp.11-26.

書評：

- ・加藤幸治（2023）：荒又美陽・明治大学地理学教室編『東京の批判地誌学』. 地理学評論, 96, pp.331-333.

学会活動：

- ・経済地理学会 評議員, 代表幹事
- ・日本経済学会連合 評議員, 英文年報編集委員会委員長

佐々木 明彦 准教授（2023年度）**論文：**

- ・佐々木明彦・長谷川 均・牛木久雄（2024）：ヨルダン・ジャラシュにおける地すべり地形の分布. 国土館大学地理学報告, 32, pp.27-36.

学会発表：

- ・佐々木明彦・西村基志・鈴木啓助：岐阜県北部，六厩盆地における冬季の気温特性. 日本地球惑星科学連合大会 2023（JpGU2023），2023年5月26日，幕張メッセ.
- ・佐々木明彦・西村基志・鈴木啓助：北アルプス，乗鞍岳の高山帯における気温と地温の観測. 日本山の科学会 2023年秋季研究大会，2023年11月18日，戸倉しろやまテラス，あきる野市.

学会活動：

- ・日本地理学会 編集委員, 資格専門委員
- ・日本山岳文化学会 常任理事, 編集委員
- ・日本山の科学会 庶務・会計幹事, 編集委員
- ・日本雪氷学会北信越支部会 幹事
- ・日本植生史学会 編集委員

桐越 仁美 講師（2023年度）**著書：**

- ・桐越仁美（2023）：第2章 現代世界の諸地域 北アフリカ・サブサハラアフリカ—対照的な地域を比較. 『地理探求教師用指導書』（二宮書店），p.251-259.

学会発表：

- ・桐越仁美：「プラスチック川」を取り巻く実情—ガーナのプラスチックに関する取り組みと実態—. 日本アフリカ学会第60回学術大会，2023年5月14日，幕張国際研修センター.

その他：

- ・桐越仁美（2023）：サバンナの生活とモロコシ酒．VESTA, 130, pp.36-39.
- ・桐越仁美（2023）：「ニジェールのドクター・タニ 外科医谷垣雄三物語」紹介．特定非営利活動法人アフリック・アフリカ『おすすめアフリカ本』
(<https://afric-africa.org/japan/books/reading/books183/>) .

学会活動：

- ・日本地理学会 広報専門委員
- ・経済地理学会 選挙管理委員

その他（委嘱業務ほか）：

- ・参議院 企画調整課 客員調査員
- ・NPO 法人アフリック・アフリカ 理事・会計

【地理学教室が発信する各種情報のQRコード】

地理学教室ではニューズレターの他に，ホームページ，フェイスブック，インスタグラムでも情報を発信しています．ぜひご覧ください．



ホームページのQRコード



フェイスブックのQRコード



インスタのQRコード